

2019年2月15日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社
(東証一部 / 証券コード: 3762)

AI(人工知能)を活用した次世代エンドポイントセキュリティ製品 「CylancePROTECT®」向けのセキュリティ運用監視サービス 『TRINITY セキュリティ運用監視サービス for Cylance』を提供開始 — エンドポイントでも、きめ細かなワンストップ・サービスを提供 —

テクマトリックス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:由利 孝、以下「テクマトリックス」)は、ICT基盤のセキュリティ運用監視サービス『∴ TRINITY<トリニティ>』において、Cylance® Inc.(本社:米国カリフォルニア州アーバイン、Chairman and CEO: Stuart McClure)が提供する人工知能の技術を駆使して、マルウェアの実行を未然に防ぐ次世代エンドポイントセキュリティ製品「CylancePROTECT®」を対象としたセキュリティ運用監視サービスの提供を本日より開始します。

テクマトリックスは、2012年からTRINITYセキュリティ運用監視サービスを提供しており、インターネットサービス/公共/金融/製造など様々な業界のお客様にご利用いただいております。『∴ TRINITY<トリニティ>』にて提供するセキュリティ運用監視サービスは、テクマトリックスが1次販売代理店として取り扱うセキュリティ製品を対象に、それぞれの製品の機能を十分に活用したきめ細かいサービス提供と、設計・構築・保守(サポート連携による迅速な障害解決)・機器運用・セキュリティ監視・活用提案までをワンストップで提供し、お客様やパートナー様より高い評価を得て参りました。

サイバー攻撃が、日々巧妙化、高度化している中、現在も攻撃手法は更に悪質になると同時に、マルウェアの数も増加の一途をたどっています。CylancePROTECTは、従来型のアンチウイルスのようなパターンマッチングではなく、人工知能(AI)を活用した機械学習により、10億を超える学習データを活用することでマルウェアファイルの構造を学習し、既知、未知を問わずあらゆるマルウェアからの攻撃を防ぎます。TRINITYセキュリティ運用監視サービスでは、これまで数多くのお客様へ提供してきたファイアウォール、IDS/IPS、またエンドポイント製品への運用、監視サービス提供のナレッジ、ノウハウをCylancePROTECTにも活用し、検知されたアラートから必要だと考えられる情報のみを、いち早くより詳細にお客様へ通知します。また、運用上発生する各種チューニングも当社で代行することにより、エンドポイントにおける円滑なサイバー攻撃対策を支援します。

【TRINITYセキュリティ運用監視サービス for Cylance の特長】

1.ワンストップでソリューションを提供

「CylancePROTECT」のライセンス販売から、設計・構築・保守・運用・セキュリティ監視をすべてワンストップで提供します。セキュリティ監視センターを中心に窓口を集約できることで、セキュリティ運用の最適化、迅速な課題解決を図ります。

Press Release

2.満足度の高いサービスメニュー

24時間365日の有人監視サービスや運用サービスの他に、マルウェアの検体解析を標準サービスで提供します。ご導入の「CylancePROTECT」を十分に活用いただけるサービスメニューをご用意しております。

【主なサービスメニュー】

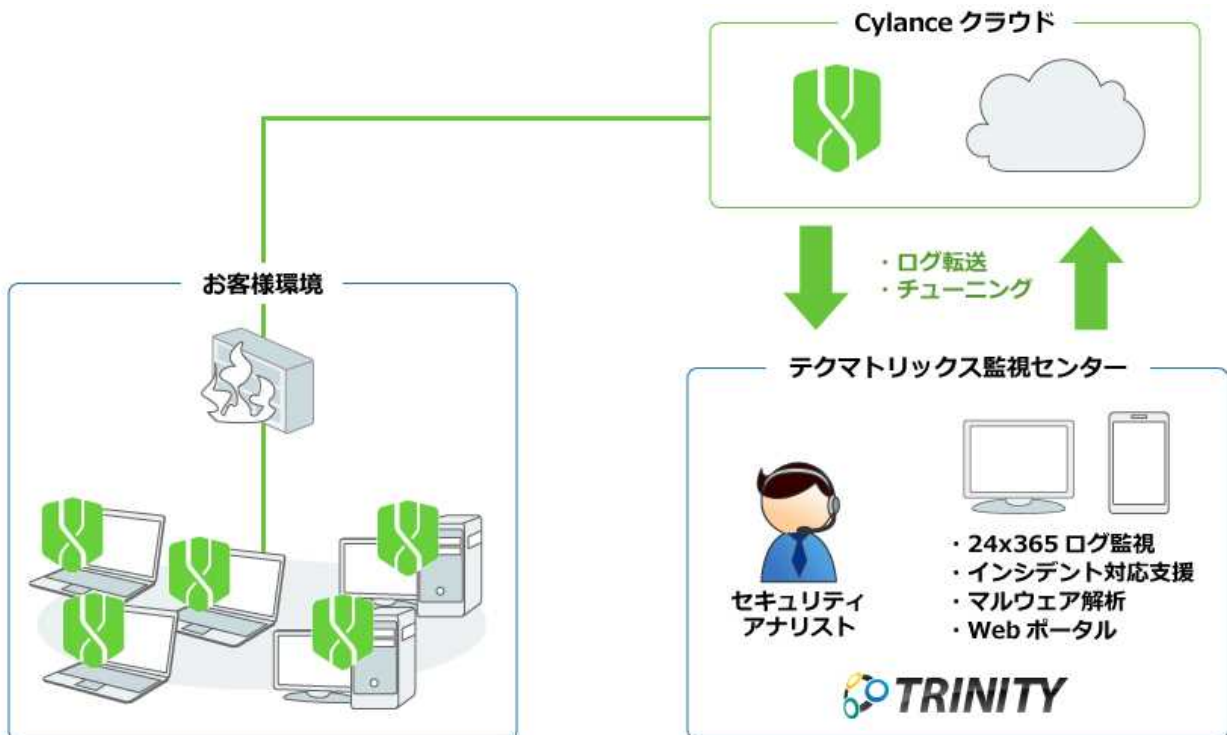
- 24時間365日セキュリティアナリストによる脅威分析および危険度に応じた通知
- 稼働監視や設定変更等の機器運用
- お客様専用 Web ポータルサイトでのログの検索や保管（全てのログが確認可能）
- 詳細解析含む検体解析（契約期間中の解析数については制限がございます）
- 監視センター保有のホワイトリスト提供と登録
- 月次報告書の発行
- CylanceOPTICS™を使用した侵害調査（※オプションサービス）

サービス内容の詳細は、テクマトリックスの担当者までお問合せください。

3.ゲートウェイ向けの監視サービスと組み合わせた統合監視

ファイアウォールやIDS/IPS向けに提供している「TRINITY セキュリティ運用監視サービス」とあわせてご利用いただく場合には、エンドポイントだけではなく、ゲートウェイとの統合的な監視サービスをご利用いただけます。広範囲な調査、分析が可能となり、プロアクティブな運用とサイバーリスクの極小化を実現します。

【TRINITY セキュリティ運用監視サービス for Cylance 概要図】



Cylance の持つ強力な防御機能を最大かつ最適にご利用いただけます

【今後の展開について】

テクマトリックスでは、本サービスを既存の TRINITY セキュリティ運用監視サービスのお客様を含め、多くの分野へ提供することにより、年間（2019年度）50社へのサービス提供を目標としております。サービス費用は、個別見積りとなります。テクマトリックスの担当者までお問い合わせください。

【Cylance Japan 株式会社様からのエンドースメント】

AIを活用したアンチウイルス CylancePROTECT と EDR 機能である CylanceOPTICS の販売・導入において実績のあるテクマトリックス様に、お客様に定評のある「TRINITY セキュリティ運用監視サービス」においても、Cylance 製品を対応開始いただき大変光栄に思います。今回の発表により、お客様環境のマルウェア防御がより一段と強化されると確信しております。

Cylance Japan 株式会社
取締役社長 金城 盛弘

■ ∴ TRINITY <トリニティ>について

TRINITY <トリニティ> は、2012年より提供を開始しているテクマトリックスの提供するセキュリティサービスの総称です。その中心を担うのが、テクマトリックスセキュリティ監視センターにて提供するセキュリティ運用監視サービスです。次世代ファイアウォールや IPS/IDS のセキュリティ運用監視サービスを中心に、サンドボックス製品やエンドポイント製品の運用監視サービス等を提供しております。

URL : <https://www.techmatrix.co.jp/product/trinity/>

■ テクマトリックス株式会社について

テクマトリックス（東証一部：3762）は、クラウドコンピューティング時代に技術革新をもたらす情報基盤技術のインテグレーションを提供する「情報基盤事業」と、ソフトウェア技術を駆使し顧客の抱える問題領域におけるベストプラクティスを実装したアプリケーションの提供を行なう「アプリケーション・サービス事業」を提供しております。「情報基盤事業」分野では、独自の目利き力を活かし、北米を中心に高い技術力、競争力、成長力をもつ次世代ネットワーク、セキュリティ、ストレージ等の製品やサービスを見極め、単なる製品販売にとどまらない高付加価値なフルラインのサービスをお届けしています。

<サービス導入に関するお問い合わせ先>

テクマトリックス株式会社 ネットワークセキュリティ事業部
TRINITY 事業開発室

E-mail : tri-biz-dev@techmatrix.co.jp TEL : 03-4405-7817

<本プレスリリースに関する報道関係の方のお問い合わせ先>

テクマトリックス株式会社 ネットワークセキュリティ事業部
マーケティング 担当：岡元

E-mail : kokamoto@techmatrix.co.jp TEL : 03-4405-7814

*本原稿に記載されている社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。

以上